

平成29年度議会報告会・意見交換会での町民からの意見・要望(山北地区)

地区	意見・要望	答 弁
清水 山北 向原	会社が違うと精算業務が非常に複雑で難しく、ICカード導入について今まで進展していない。JR東海・TOICA単独利用だけではなく、JR東日本・SUICA相互利用を含めた検討をしていくべきでは。	各駅にカード読み取り機があれば、一つのカードで使えます。JR東海は、費用対効果が生まれられないため、読み取り機は置かないと言う考えです。 JR東日本と他の鉄道会社との相互利用は出来るのに御殿場線が出来ないのはなぜなのか、各市町、また、沿線以外の市町を含めた約70名の議員連盟組織をつくり、これまでの行政主体組織とは別に活動していくことが重要だと考えています。また、相互利用の最初の段階として、御殿場線の国府津～足柄駅までカード読み取り機を設置するという運動です。
山北	町内循環バスを、常に新松田駅まで運行することは出来ないのか。	循環バスは国土交通省の認可が必要であり、富士急行の営業路線を走らせることは難しいです。交渉の末、1日に数本営業所へ戻るバスを利用してお客様を乗車させています。 共和福祉バスのような形態であれば、今後、検討の余地はあると考えます。
山北	町営住宅の老朽化、空き家対策の考えは。	老朽化が進む町営住宅については、順次取り壊しを進めています。向原地区の開発計画で、集合住宅の建設もあるようです。空き家対策は、町の人口対策の大きな課題ですので、議会で協議していきます。
山北	民間資金での実施に町が援助したらどうか。人口減少の大きな理由は働く場所が無いこと。最先端技術の企業よりも、町の自然や特色を生かした企業を誘致したらどうか。	町は、民間資金を活用して、若者が流出しないような新しい開発計画を進めようとしています。企業誘致も今の社会情勢を考えると難しいですが、行政と議会で協議し考えていきます。